



トップスニュース

Vol.130



トップス広島 事務局

〒734-0007
広島市南区皆実町2-8-42
猫田記念体育館1F
TEL: 082-254-2012
FAX: 082-251-5712
URL: www.tops-h.net/

このQRコードから
公式Webサイトへ
アクセスできます。



あつい日が続きますが、アツさなら負けない広島のスポーツ！！

「キャプテン・リーダーにインタビュー！」



広島ドラゴンフライズ

広島ドラゴンフライズ優勝おめでとう！



広島が琉球との激戦を制し、**初優勝**を決めた。勝因となったのは要所で決まった 3P シュート。成功率は 34.6% と高くはなかったが、追い上げられるたび 3P シュートで返し、琉球の反撃の勢いを削いだ。守備は激しく当たり、琉球から奪ったターンオーバーは実に 19 本。オフェンスリバウンドを琉球に奪われるシーンも多かったが、粘ってシュートを決めさせなかった。#5 マーフィー、#15 河田が 4 ファウルで交代した時間を救い、優勝のラストピースとなったのが #34 三谷。守備での貢献、そして最後のフリースローが勝利をたぐり寄せた。広島はワイルドカードからの下剋上を完遂し、**初優勝**。B.LEAGUE 5 クラブ目の王者となり、B2 を経験したクラブとしては初の快挙を成し遂げた。**チャンピオンシップ MVP** は GAME 2 の勝利の立役者となり、今日も 2 本の 3P シュートが効果的だった #30 山崎選手が選ばれた。

広島ドラゴンフライズの HP より引用

ファンの声

感動をありがとう

お疲れ様でした

祝初優勝

来年もよろしくお祈いします

おめでとう

下剋上達成!

すごかったです

これからも応援しています

シーズン優勝待っています。

昨シーズンキャプテン 寺嶋良選手よりメッセージ



昨シーズンは「頂」に忘れ物をしてきてしまいました。もう一度、広島の方々とあの舞台に立たなくてははいけません。今シーズンも共に登りにいきたいです。



JT サンダーズ広島の主将に迫る!

JTサンダーズ広島

今回のトップスニュースのお題は、「チームのキャプテン・リーダー」ということで、昨シーズンに引き続き主将を務められる、井上慎一郎選手にお話を伺った。



Q. キャプテンまたはリーダーになって心がけている事はありますか。

A. 柔軟な思考を持つことです。自分の芯となる部分はしっかりと持ちながら、チームの状況によつて的確な判断ができるように心がけています。

チームが上手くいっている時、負けが続いている時など、チームがシーズンを通して同じ状態であるのは難しいので、その場面によつてチームメイトの気持ちを汲めるようにしています。

Q. キャプテンまたはリーダーになって一番大変だったことは何ですか。

A. チームメイトがしっかりと自分を持ち、周りを尊重できる選手が多いのでチームをまとめるという点で苦労したことはありません。

しかし、その分、自分の立ち位置やキャプテンとしてチームに貢献できる面を探すのが大変でした。プレーはもちろん練習での立ち振る舞いなどを意識して取り組むことで、まだまだですが徐々に確立できていると思います。

Q. キャプテンまたはリーダーとしての目標を教えてください。

A. 選手、スタッフ、ファンの方々、チームに関わる全ての人に最高のチームだと思われるチームを全員で作ってあげていきたいです。そしてリーグ優勝の目標を達成し全員で喜び合います。

JT サンダーズ広島は昨シーズン、4シーズンぶりにファイナルステージ進出を果たした。

また、9月から「広島サンダーズ」にチーム名称を変更することを発表しており、これまで以上にホームタウンである広島市と密接に連携し、人々により愛されるチームになるだろう。

新しくなったチームで井上選手を中心に、選手が躍動することに期待したい。

10月のリーグ開幕が非常に待ち遠しい。

(笹方瑛陽)



安芸高田わくなが
ハンドボールクラブ

チームの頼れるキャプテンに迫る！

今回は今年キャプテンを務める後藤 悟（ごとう さとる）選手を取材した。

Q. キャプテンとして意識することを教えてください。

A. チームがきつい時、苦しい時の声掛けや最大限自分にできることでチームに貢献すること。



Q. キャプテンになって変わったことはありますか？

A. 責任感がより一層強くなった。周りをよく見るようになり、視野が広がったと感じる。

Q. どのようなチームにしていきたいか教えてください。

A. 強いチーム、勝てるチーム、規律のあるチーム

Q. 今年の目標を教えてください。

A. プレーオフ出場、日本一

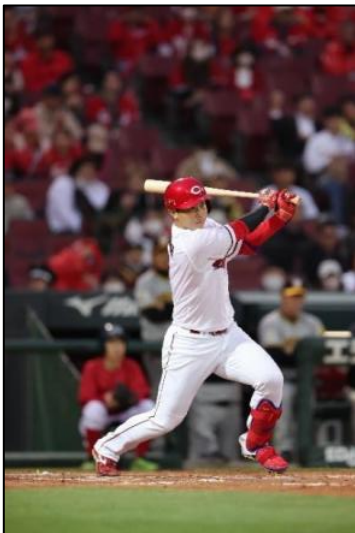
今シーズンキャプテンとしてチームを支える後藤選手の活躍に期待し、安芸高田わくながハンドボールクラブの飛躍となるシーズンを期待したい。（丸谷元斗・西岡拓也）



広島東洋カープ

家族の長男たちの姿

本格的な夏の暑さを迎えている中、新井カープはその暑さに負けない程の熱い戦いを繰り広げている。そんな新井カープをリーダーとして引っ張っているのが堂林翔太選手と大瀬良大地投手と選手だ。



堂林選手は2009年ドラフト2位でカープに入団すると、3年目の2012年に全試合に出場し、チーム最多の14本塁打を記録した。

プロ15年目となる今年は選手会長に就任し、開幕戦では4番に座るなど

勝負強い打撃を披露している。

大瀬良投手は2013年ドラフト1位でカープに入団し、その年に新人王、2018年には最多勝利、最高勝率を獲得するなどカープのエースとしてチームを支えてきた。更に今年は交流戦の千葉ロッテマリーンズとの試合で史上90人目のノーヒットノーランを達成した。

今回はそんなチームリーダーの2人に質問を答えてもらった。
最初に、チームのモチベーションを維持するために心がけていること
について

大瀬良投手は、「余程の連敗や不調でない限り普段通り。

流れや空気を変えないといけない状況では、みんなを集めてひと
話したり、個人には、自分の経験を踏まえて話したりする。」

堂林選手は、「正直自分のことでいっぱいではあるが、

どんな環境でも腐らずに練習する姿を背中で見せること。」と答えてくれた。



次に理想のリーダー像について、大瀬良投手は、「言葉でも姿でもチームメイトに好影響を与えることができる人。」堂林選手は、「新井監督の現役時代が理想だが、グイグイ引っ張るタイプではないので、自分の背中を見せてそっと寄り添ってあげるようにしたい。」と答えてくれた。最後に、チームとしての今シーズンの目標に対し、大瀬良投手、堂林選手共に、「優勝、日本一」と意気込んだ。チームリーダー2人の活躍で今年こそ新井監督の胴上げを実現させたい。
(鍋野大河・高橋玄弥)



イズミメイプルレッズ広島

キャプテンにインタビュー!!

今回はイズミメイプルレッズ広島のキャプテンである三橋未来さんにインタビューを行った。



Q. チームをまとめるのに気を付けているポイント

A. コートの中では、

- ・チームが同じベクトルを向くよう意識する事、大事なことは伝えるようにしている。

- ・選手全体の意見を聞くようにしている。

- ・まずは自分が何事も全力でやる。行動する。

コート外では、

- ・どんな些細な事でも必ず全員とコミュニケーションを取る。

- ・後輩たちからも意見が言えるような雰囲気作り。

Q. これからの目標・意気込み

A. このチームでプレーオフ出場、そして日本一のチームになる事。キャプテンを務め3年目のシーズン、このチームのキャプテンが自分で良かったとチームや周囲の人に言ってもらえるよう行動していく。結果を出す。

三橋選手の作るチームの雰囲気にも注目し、今後も応援したい。

(若崎心菜・内山知咲)

中国電力 主将の思いとは

今回はチームを主将として支える山口 和也（やまぐち かずや）選手にインタビューを行った。山口選手から見るチーム・思いとは・・・

Q. チームの強みや注目ポイントを教えてください。

A. ルーキーからベテランまで幅広い年齢層のみんなが切磋琢磨しているチーム力が強みです。

Q. キャプテン・リーダーとして意識していることはありますか。

A. 駅伝の時期にチーム一丸となれるよう声かけなどを行っています。

Q. キャプテン・リーダーに就任するときにはどのような気持ちでしたか。

A. みんな個人でしっかりと競技に向き合っているのが、特にやるのがなさそうだなと思っていました。

Q. ファンの方にメッセージをお願いします。

A. ニューイヤー駅伝入賞目指して、チーム一丸となって頑張ります！
応援よろしくお願いします！



今回のインタビューでは主将としての思いや就任時の意外な気持ちなど山口選手のことをもっと知ることができた。

これからも山口選手、そして中国電力陸上部の活躍から目が離せない！！

(佐々木奏人)



サンフレッチェ広島

新本拠地と共に昇るチームの主将の思い

今回のトップスニュースのテーマは、「キャプテン・リーダー」ということで中野就斗選手にお話を伺った。



Q. キャプテンまたはリーダーになった経緯を教えてください。

A. 前選手会長の荒木隼人選手から指名されました。

Q. キャプテンまたはリーダーとしてチームに対して心がけている事はありますか。

A. ピッチ内外でチームをまとめられるように努めています。

Q. 周りの人に助けてもらった、救われたと思ったエピソードがあれば教えてください。

A. いつも先輩に助けてもらいながら、選手会長の役割をまっとうしています

中野就斗選手はこれからもサンフレッチェ広島を支えていこう。

(山本芽衣・田北睦人)



キャプテン・浅井悠由選手へインタビュー

今回はキャプテン・浅井 悠由（アサイ ユウ）選手について紹介していく。



Q. チームの強みや注目ポイントをおしえてください。

A. チームの強みは、個性豊かな選手が多く個人の技術の高い選手が多い。注目ポイントは

スピードある試合展開と他のチームには無い戦術なども注目して頂きたいです。

Q. キャプテン・リーダーとして意識していることはありますか。

A. 思った事や感じた事はすぐにチームに対して発言したりするが、言い方などは考えています。個人的にも気になった選手などには声をかけたりすることも意識しています。

監督が外国人なので、選手の意見などは私が直接話をすることが多くいい関係性を築けていると思います。

Q. キャプテン・リーダーに就任するときにはどのような気持ちでしたか。

A. 自分がチームのキャプテンとしての自覚や責任をより一層感じました。そしてどんなチームをリーダーとともに作っていけるかワクワクした気持ちもありました。

Q. ファンの方にメッセージをお願いします。

A. 今年こそはチーム初の4冠達成に向けてチーム一丸となって1試合1試合戦っていきます。ホーム広島での試合も4試合開催される予定なのでぜひ会場でお会いしましょう！応援よろしくお願い致します。

今回のインタビューを通して、チームの為に考え行動していき、当たり前の様で難しいが、

良い関係性を築けていることが分かった。これからは、チーム初の4冠達成を目指すコカ・コーラレッドスパークスの応援していきたい。

(河野さくら)

キャプテンとしての姿に迫る！

今回の記事は前回に引き続き、キャプテンの林 佑太朗（はやしゆうたろう）選手に取材を行った。

Q. キャプテンとして辛かった経験やエピソードがあれば教えてください。

A. 特にはないですが、強いて言えばキャプテン就任後すぐに社長の前で挨拶したことが1番緊張しました。

Q. どのようにチームのメンバーをまとめていますか。

A. チームの皆さんが支えてくれるので、しっかり意見を言うことでチームがまとまっているのかなと感じます。

Q. キャプテンとしての覚悟について教えてください。

A. チームで1番若いので、人一倍動くように頑張りたいと思っています。



最年少でキャプテンとなった林選手率いるNTT西日本ブルーグランツに新しい風が吹き始めた気がした。今後の活躍に期待が高まる。
(波多桜子・山口慶典)



広島ガスバドミントン部 キャプテンに聞く

今回は、チームのキャプテンにインタビューということで広島ガスバドミントン部に所属する小田 菜摘選手に取材を行った。

Q. キャプテンから見た今のチームの雰囲気は？

小田選手 全員が各々の課題に向き合い、前向きに楽しみながら練習に取り組むことができているので、活気のあるいい雰囲気だと思います

Q. キャプテンとして意識していることは？

小田選手 チームの顔であると思うし、自分自身の取り組み方がチームへ影響を与えたいと思うからその責任はよりもちながら練習に取り組んでいるのと、各選手への声かけも積極的に行うように心がけています

Q. 今年の目標は？

小田選手 S/J リーグ TOP4



Q. ファンの方に一言お願いします。

小田選手 もっと広島ガスバドミントン部を知っていただけるように、そして私達の試合を見て元気と勇気を与えられるように頑張りますので、熱い応援をよろしくお願いいたします！

広島ガスバドミントン部をキャプテンとして引っ張る小田選手の活躍から目が離せない！

(橋本優真・土江静令奈)



ヴィクトワール広島の主将にインタビュー！

今回の記事ではヴィクトワール広島のリーダー・キャプテンについて紹介していく。

今回はキャプテンである柴田雅之選手にインタビューを行った！

柴田雅之選手

Q. キャプテン・リーダーになってよかったところはありますか？

A. プロとして8年間走ってきた中で、これまでチームメイトでキャプテンだった方々の気持ちなど、理解出来ることが増えたこと。

Q. キャプテン・リーダーになって大変なことはなんですか？

A. 言いたくないことを言わないといけないこと。

チームの運営側と選手側の中継役、ある意味、中間管理職的な位置なのかと感じている。

Q. キャプテン・リーダーとして意識していることはありますか？

A. 共感はするが、同調はしないこと。距離感は大切。

Q. 今年のチームとして、個人としての目標を教えてください。

A. 前半戦のツアー・オブ・ジャパン、ツールド熊野の結果を経て、後半戦は国内最高峰のジャパンカップやツールド九州の切符を手に入れました。

目標はそれらのレースで表彰台に乗り、優勝に向けてチームとして弾みをつけてゆきたいです。

前半戦の怪我を糧に、後半戦自分でも勝負出来るように準備し、9月以降のレースに備えたいです。



今回の記事ではヴィクトワール広島のリーダー・キャプテンにインタビューを行った！柴田雅之選手を始め、ヴィクトワール広島の今後の活躍に期待したい。

(西岳浩英・足井凧葉)

スポーツを通じた社会貢献

賛助会員 募集中

スポーツを通じた社会貢献活動への 貴社・団体様の参画!

温かいご支援の一つひとつが、夢と潤いのある「スポーツ王国ひろしま」への力となります。スポーツを通じた社会貢献へ継続的に寄与していくため、当NPO法人の事業目的に賛同し、活動を支援して下さる賛助会員を募集しています。多くの皆様からのご支援をもとに、さらに充実した活動を続けてまいりたいと存じます。お力添えくださいますよう、心からお願い申し上げます。

■年会費(企業・団体様)

一口**50,000円**(何口でも可)

■振込先

広島銀行 本店営業部

口座名

特定非営利活動法人 広島トップスポーツクラブネットワーク

理事長 松田 真二

口座番号:普通預金 2774313

ご支援いただいている賛助会員様

青山商事株式会社(洋服の青山)
RCC中国放送
株式会社RCC文化センター
学校法人石田学園 広島経済大学
有限会社伊藤久芳堂
株式会社インバルスコーポレーション
株式会社NTTドコモ 中国支社
株式会社大野石油店
オタフクソース株式会社
広島建設株式会社 中国支社
広島建物総合管理株式会社 中国支社
株式会社共立
株式会社桐原容器工業所
呉市
呉バレーボール協会
JAグループ広島
シンコースポーツ中国株式会社
セキスイハイム中国四国株式会社
医療法人せのがわ
株式会社体育社
竹原市
株式会社千鳥
中国ジェイアールバス株式会社
株式会社中国新聞アド
株式会社中国新聞社
中国総合信用株式会社
中国労働金庫 広島県営業本部
つばめ交通株式会社
TSSテレビ新広島
友鉄ホールディングス株式会社
株式会社インタフェース
広島市信用組合
株式会社 JTB 広島支店

ドリームベッド株式会社
西日本旅客鉄道株式会社 広島支社
株式会社日本トリム 広島支社
株式会社日本旅行 中国営業部
橋本燃料株式会社
株式会社ひろぎんホールディングス
株式会社広島朝日広告社
広島管公学生服株式会社
広島県
広島市
広島信用金庫
広島テレビ放送
広島ホームテレビ
株式会社ヒロタニ
ヒロマツホールディングス株式会社
公益財団法人福山市スポーツ協会
平安堂梅坪(田中電機工業G)
株式会社ポプラ
特定非営利活動法人ゴラーノ
前田食品(マリーナロジックBIGFLAG)
マツダ株式会社
株式会社マリーナホッププロパティ
ミサワホーム中国株式会社
株式会社メディカルイン
株式会社モルテン広島・四国支店
有限会社安田損害サービス
株式会社有文社
株式会社ユニサス
株式会社良和ハウス
株式会社ルネサンス
中外テクノス株式会社
清水建設株式会社

トップス広島支援自販機 オーナー募集中!!

トップス広島では、支援自販機を設置させていただき、売上の一部をトップス広島の支援金とさせていただきます。「トップス広島支援自販機オーナー」を募集しております。



目的 売上金収入により活動の拡大を図り、さらなる「スポーツを通じた社会貢献」に寄与する。

対象 トップス広島、および広島を応援していただける企業・団体・一般の方。
※ロケーション、採算性等の条件により設置いただけない場合もございますので、予めご了承ください。

支援自販機について、詳しくは下記までお問い合わせください。

広島市のふるさと納税寄付金を活用した、当法人へのご支援について

私たちの名前=トップス広島

正式名称:NPO法人広島トップスポーツクラブネットワーク

「広島」という一つの「すそ野」を持ついくつかのトップスポーツクラブがネットワークをつくり、広島を盛り上げていきたいという願いを込めました。「トップス広島」の名前が、県民・市民の皆さんに親しまれるよう努力していきます。

マークの意味

広島県の木、広島県の花として県民になじみの深いモミジをモチーフにしました。「新緑のモミジ」はジュニアスポーツの育成を、「紅葉のモミジ」は選手が成長していく姿を表現しています。ジュニアの選手がトップの選手を目標とすることを期待し、広島県のスポーツのジャンプアップを図ることを意味しています。



NPO法人 **トップス広島**

事務局 〒734-0007 広島市南区皆実町2-8-42 猫田記念体育館1F

TEL:082-254-2012 FAX:082-251-5712 E-mail:topshiroshima@gmail.com

https://www.tops-h.net/

*本書に掲載されている写真などコンテンツの無断の複製・転載はかたくお断りします。

